



令和2年1月10日  
第三管区海上保安本部  
海の安全推進室

## 令和元年における海難発生状況（速報値）

（括弧内は前年比）

### ■ 船舶海難

- アクシデント（船舶事故）※：367隻（26隻増）  
事故に伴う死者・行方不明者：22人（14人増）

※ 民間救助機関による取扱隻数含む

- インシデント：91隻（30隻増）

特徴：台風による船舶海難隻数が昨年に比べ増加

### ■ 人身海難

- 人身事故：198人（35人減）、  
事故に伴う死者・行方不明者：79人（6人減）
- その他の人身に係るトラブル：213人（28人減）

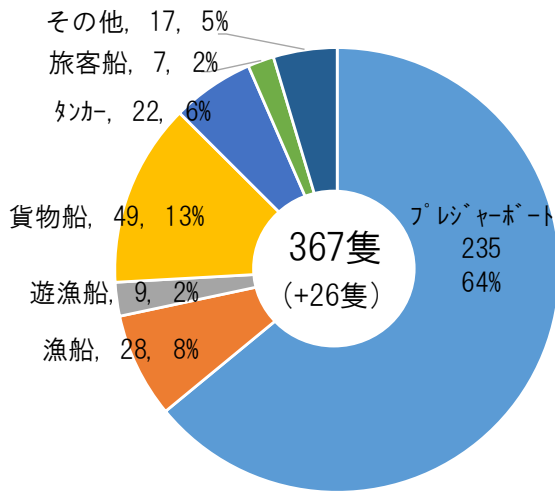
特徴：マリレジャーに伴う人身海難が昨年に比べ減少

（参考）

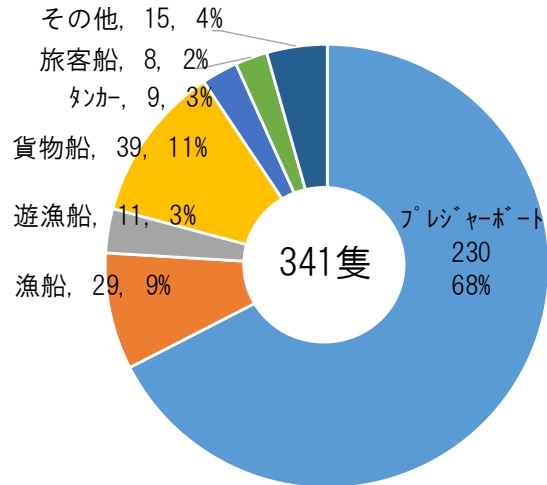
- ・「アクシデント」とは、船舶海難のうち、船舶の運航に関連した損害又は具体的な危険が生じたもの。
- ・「インシデント」とは、船舶海難のうち、船舶の運航に関連した損害又は具体的な危険が生じなかったもの。
- ・「人身事故」とは、人身海難のうち、海上又は海中における活動中に死傷者が発生したもの。
- ・「その他の人身に係るトラブル」とは、人身海難のうち、海上又は海中における活動中に死傷者（自殺、病気等を除く）が発生しなかったもの。
- ・「マリレジャー」とは、海水浴、釣り、潮干狩り、サーフィン、ボードセーリング、スクーバダイビング等の海浜における余暇活動。

## 【アクシデント（船舶事故）の発生状況\_船舶用途別】

### ・令和元年

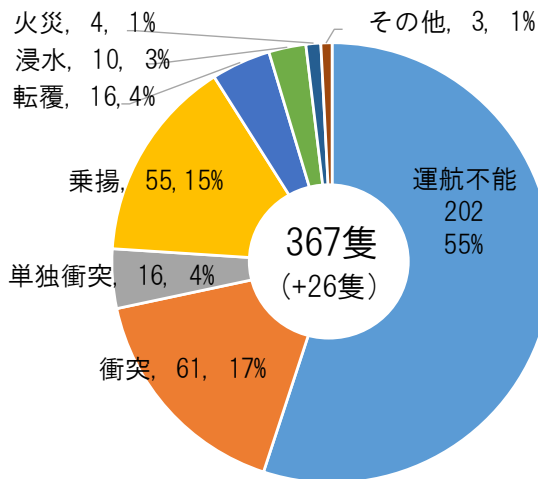


### ・平成30年

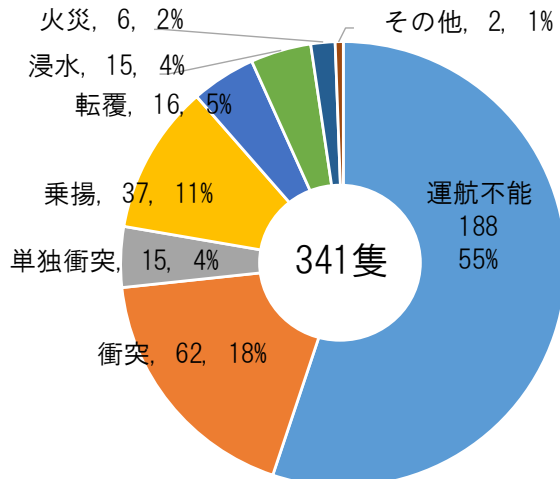


## 【アクシデント（船舶事故）の発生状況\_海難種類別】

### ・令和元年



### ・平成30年

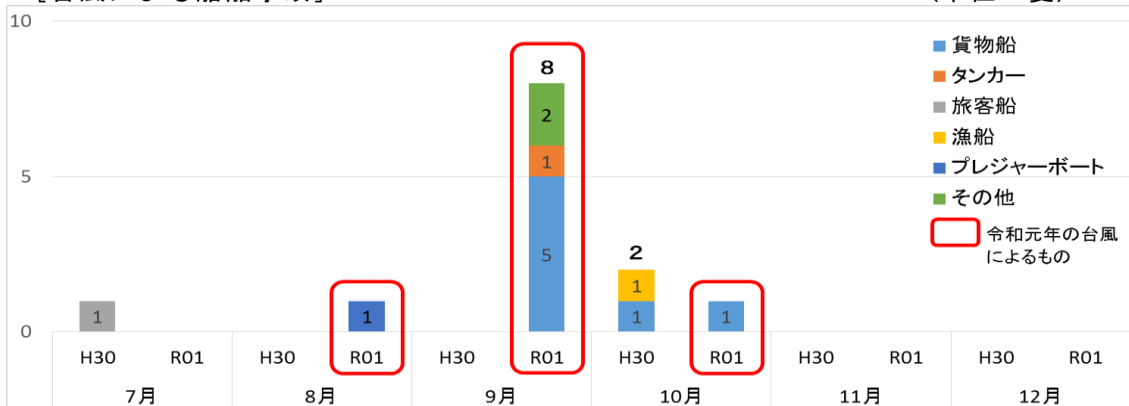


## 【船舶事故の特徴】

令和元年は、台風による船舶事故が多く発生しました。このうち、沈没した貨物船では乗組員7人が死亡、1人が行方不明となりました。

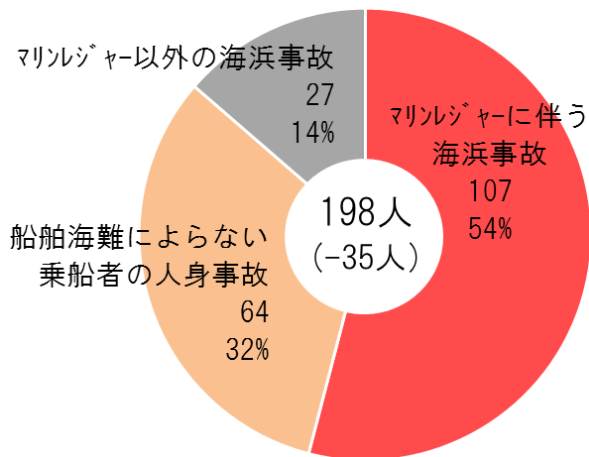
[台風による船舶事故]

(単位：隻)

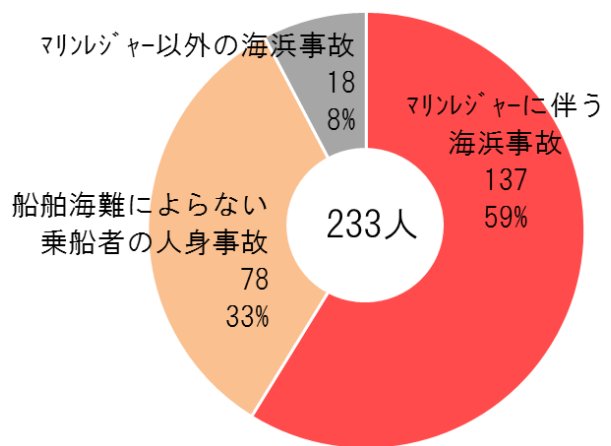


## 【人身事故の発生状況】

### ・令和元年

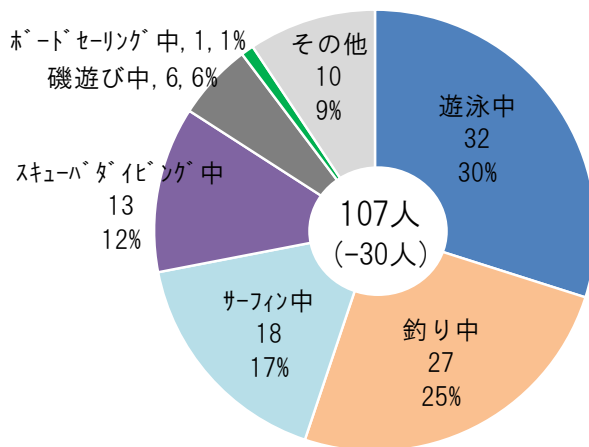


### ・平成30年

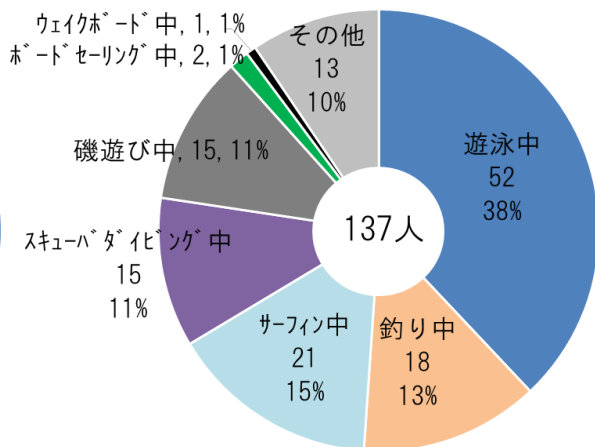


## 【マリッジャーに伴う海浜事故の活動別発生状況】

### ・令和元年



### ・平成30年

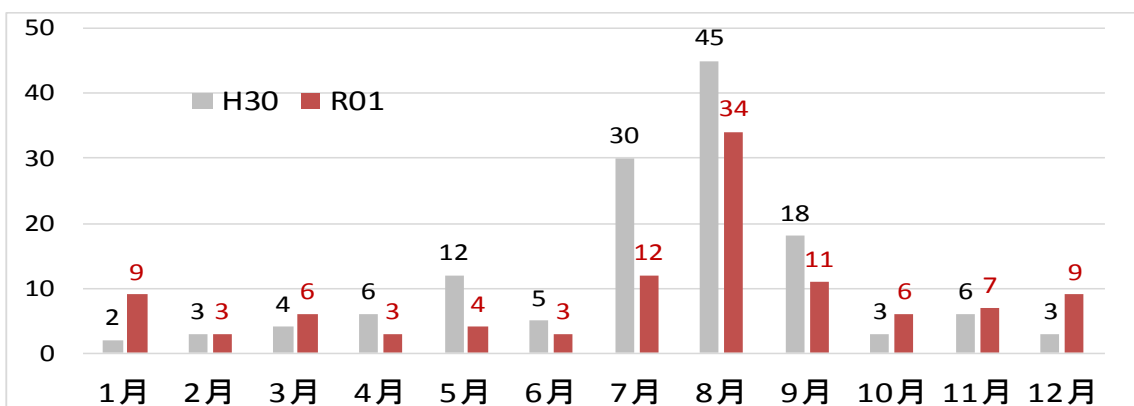


## 【人身事故の特徴】

令和元年は、マリッジャーに伴う海浜事故者数が前年と比べて 30 人減少しました。これは、梅雨明けが例年に比べ遅かったことや 7 月の日照不足などによるものと考えられます。

[マリッジャーに伴う海浜事故者数]

(単位：人)



## ■海で遊ぶ際の注意事項

命を守る三原則

- ・救命胴衣の着用
- ・連絡手段の確保（携帯電話）
- ・海上保安庁の緊急電話118番

## ■海の安全情報

海上保安庁では Web サイト上で、事故防止の注意事項や、気象海象の現況等の提供を行っております。

「海の安全情報」で検索し、最新の情報をご確認下さい。



海の安全情報

## ■ウォーターセーフティガイド

カヌー、SUP（スタンドアップパドル）、ミニボート、水上オートバイや遊泳などのウォーターアクティビティについて、誰もが安全に安心して楽しむために知ってほしい情報をまとめた総合安全情報サイトです。



ウォーターセーフティガイド